

後期基本計画 令和 2年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策 : 05 地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現

施 策 : 01 互いに支え合える介護予防の推進

施策担当職・氏名 地域包括支援センター総括主査兼総括保健師 森 智美

1. 施策の令和 2年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

高齢者が、住みなれた地域ではつつととして暮らし続けられるよう、人と人とのつながりを通じて、主体的な介護予防の取組が展開されるような地域づくりを推進します。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 自分が心身ともに元気と感じている人の割合 単 位 %	58.4	60 60.7	60 59.6	61 -	62 -	62 -	B 0.0
	単 位							
	単 位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
1	5162 介護予防普及啓発事業 介護予防教室参加実人員 単 位 人	目標値 実績	820 755	860 736	870 693	880 549	890 -	900 -
2	5172 地域介護予防活動支援事業 いきいきサロン開催カ所 単 位 カ所	目標値 実績	30 30	30 30	31 30	31 31	31 -	31 -
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						

後期基本計画 令和 2年度 施策方針評価書

政 策：02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策：05 地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現

施 策：01 互いに支え合える介護予防の推進

施策担当職・氏名 地域包括支援センター総括主査兼総括保健師 森 智美

2. 施策の実現に向けての令和 2年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロンや地域リハビリテーション講座等を通して、身近な地域で介護予防や交流できる場の推進を行いました。また、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動を自粛した時期もありましたが、「地域包括支援センターだより」の発行やウォーキングマップを作成し、感染対策を考慮したフレイル予防の取り組みを新たに行いました。 高齢者健康増進施設「はつらつ元気館」においても、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、消毒や換気、人数制限などの感染対策を徹底し事業を行い、介護予防の推進に努めました。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 2年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】 リハビリテーション専門職との連携強化</p> <p>【重点課題に対する達成状況】 感染対策のため、オンラインによる打ち合わせ会の開催など手法を変えながら、地域での運動機能向上に資する活動を連携して行い、自立支援を推進しました。</p>	

3. 施策の実現に向けての令和 2年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化の進展により、独居高齢者や支援の必要な高齢者が増加しています。 新型コロナウイルスの感染拡大により、外出機会が減少している高齢者が増加しています。 	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
基本施策達成のため、引き続き基本施策の実施が必要であるため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】 第8期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画を踏まえ、フレイル予防とボランティア養成、育成を中心に介護予防の取り組みを更に推進します。</p> <p>【引継ぎ事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> 感染対策を講じた上で介護予防活動を行うための情報提供や環境整備 継続したサポーター養成及び育成 	

